

## 東大グランゼコール交流企画

整理番号	
受付日	

応募者名 (代表)	上野山 沙良(うえのやま さら)	申請区分	団体
企画名	東大グランゼコール交流企画		
<p>&lt; 目 的 &gt;</p> <p>・全体目的</p> <p>…学校の授業の一環として来日しているグランゼコールの学生に対し、日本文化に対する知見を深める機会を提供すること。また、日本とフランスという異なるバックグラウンドを持ち、かつ東京大学とグランゼコールという各国の将来を担う指導的立場に立つ可能性の高い、大学生同士の議論を通じた交流により、双方学生が新しい視点を得ること。</p> <p>※今回の東大グランゼコール交流企画は、6月30日、7月7日、7月14日の3日間で開催されるものであり、それぞれ「震災復興」、「教育」、「民主主義」をテーマとしています。今回の14日はそのプログラムの最後の企画です。</p> <p>・本企画目的</p> <p>…グランゼコール生と東大生(日本人及び中国人留学生)により、民主主義をテーマとしたディスカッションを開催する。バックグラウンドを異にする学生同士の議論を経てそれぞれが新たな視点を得ること、及び相互理解に基づいた親睦を深めることをねらいとする。7月14日に開催予定の本企画では、企画当日がフランス革命記念日であるということから、日仏中の学生同士で議論するにふさわしいテーマとして民主主義を選んだ。</p> <p>また、従来は本郷生を中心に交流活動が行われていたが、フランスのエリートスクールの学生との交流という貴重な経験をより多くの東大生に提供したいとの考えから、参加対象を駒場生へと拡大すべく、今回駒場での開催を希望している。加えて、1・2年生のより早い段階で、卒業後にフランスのリーダーとなることが前提とされている学生たちと交流する機会を得ることは、参加者それぞれが東大生として自分たちの立ち位置を見つめ直し、今後の学生生活をどのように過ごすべきかを考えさせる機会になると考えている。</p> <p>駒場キャンパスの施設のなかでも、とりわけ KOMCEE では可動式の椅子・円卓やホワイトボードなどを用いた闊達な議論と意見共有が可能となっており、本企画の趣旨である異なるバックグラウンドを持つ学生同士の議論を通じた交流をさらに促進する効果を持つ。</p>			

< 概 要 >

(※) 欄に記入できない場合は、適宜別紙に記入してください。

・内容

本企画は、将棋交流会、民主主義討論会、懇親会という3つのセッションからなる。

将棋交流会では、グランゼコール生の日本文化に対する理解を深めることを目的に、講師の方によるレクチャーを受けた上で実際に将棋を体験してもらう。

民主主義討論会では、「民主主義のもとにおける国家権力の在り方と信頼性」を大テーマとし、国家権力が強く見えるフランス、中国と、比べて国家権力が弱く見える日本とを対比する。3つの小テーマでは日本における具体的事例を題材とし、日・仏・中からの参加者を均等に割り振った5～6人のグループ内でディスカッションを行う。また東大 OB を中心とするファシリテーターに各テーブルに入って頂き、より活発な意見交換と議論をねらう。使用言語は英語であり、参加者の多くにとっては母国語ではないが、ホワイトボードなどを用いて実際に視覚化することや、また椅子やテーブルが可動式となっておりグループ間のコミュニケーションも容易であることを利用し、グループ内はもちろんグループ外からもアイデアを取り入れたコミュニケーションの促進をはかる。

懇親会では、立食パーティー形式により参加者各自による自由な交流を深めてもらう。

・タイムラインと場所(準備・撤収時間含む)

13:00~16:00 将棋交流会(402 教室、50 人程度)

15:00~19:00 民主主義討論会(302,303 教室、80~90 人程度)

…3 つの小テーマについてのディスカッション(40 分)×3

17:00~20:30 懇親会(MMホール,オープンスペースアリーナ)

・参加者

グランゼコール生…約30名

東大生…約30名

ファシリテーター…約10名

将棋交流会講師、民主主義討論会講師…約15名

※民主主義討論会講師:竹中治堅様(政策研究大学院大学教授・東京大学教養学部非常勤講師)  
:真山仁様(作家)

グランゼコール生には、芸術海外交流会を通じて参加を呼び掛けている。

東大生に関しては前期・後期教養学部の学生及び中国人留学生を中心に参加者を募っており、Web (Facebook のイベントページ) 上においてもイベント開催を公開し参加を呼び掛けている。

ファシリテーターは、東大生 OB を中心に英語でのディスカッションを得意とする人々を集めている。

将棋の講師は例年日本将棋連盟所属プロ棋士の遠山雄亮五段に務めていただいております。今年度は将棋を世界に広める会を中心にボランティアとして将棋を教えて下さる講師をお呼びする予定で、現在調整を行っている。

※芸術海外交流会:亀田雅美氏が会長を務めるボランティア団体であり、1975 年発足。グランゼコール生の日本滞在において、日本語学習機関やホームステイ先などをサポートしている。

・予算

参加費一人1500円を予定しており、懇親会の飲食費及び名札などの備品にあてる。

ファシリテーターや講師の方々は全てボランティアによってまかなっており、将棋盤なども無償で提供して頂く予定となっている。

キーワード	国際交流、フランス、民主主義
実施期間(予定)	平成 24 年 7 月 14 日 から 平成 24 年 7 月 14 日まで